



業務用単独脱臭ユニットシステム部材 コントロールスイッチ

形名

PT-01STD2 (単相100V専用)

形名コード 7AU 103

取扱説明書 (据付工事説明書付)

このコントロールスイッチは業務用単独脱臭ユニットの運転・停止や風量の切り換えに使用します。




- 据付けを始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。
- 据付けは販売店・工事店様が実施してください。(お客様自身で工事しないでください)
- 据付けには市販のJIS C 8340の1個用スイッチボックスが必要です。

据付け終了後は必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

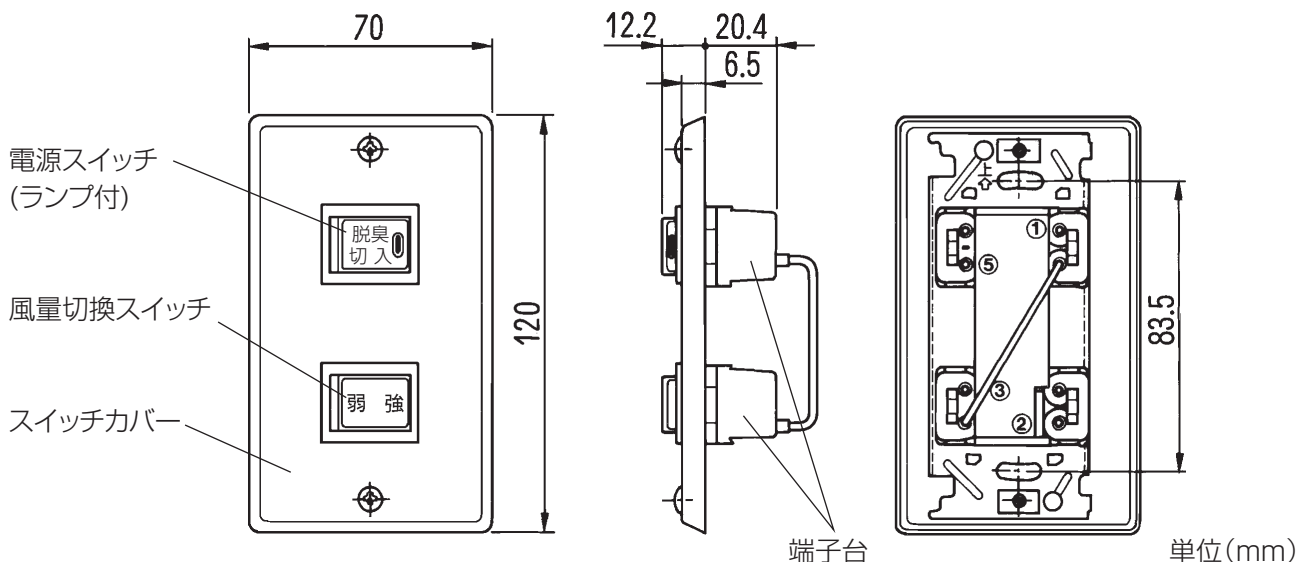
- ご使用前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で説明しています。

 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
 <p>風呂・シャワー室での使用禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●浴室内取付けや、雨水がかかるような屋外取付けをしない。(火災や感電の原因になります)
 <p>指示に従い必ず行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●交流100Vを使用する(直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります) ●電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って有資格者である電気工事士が安全・確実に行う。(部品の変質・破損の原因になります)

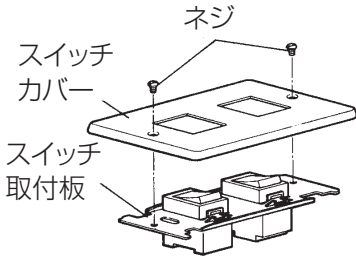
各部のなまえと外形寸法図



据付方法

1 スイッチカバーの取りはずし

コントロールスイッチのネジ(2本)をゆるめて、スイッチカバーをはずす。

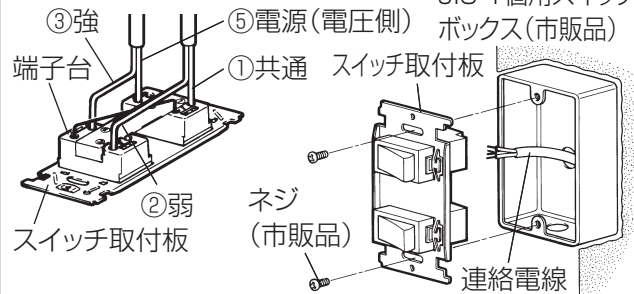


2 連絡電線の接続とスイッチ取付板の固定

あらかじめ用意されている連絡電線を結線図に従ってコントロールスイッチの端子台へ接続し、1個用スイッチボックスに取付ける。

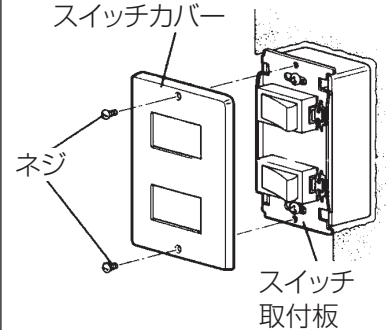
お願い

- 製品本体の端子番号とスイッチに表示の端子番号を合わせて間違いのないように結線してください。
- 単線φ1.6以外の電線は使用しないでください。
- 皮むき寸法は13mmとしてください。皮むき寸法を間違えると接触不良や短絡により火災の原因となります。



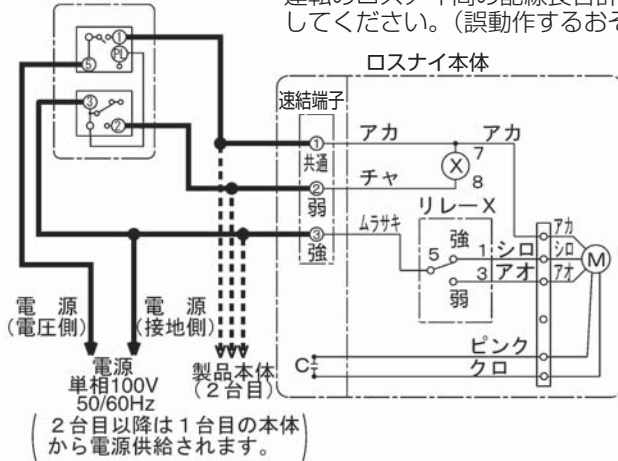
3 スイッチカバーの取付け

スイッチカバーをスイッチ取付板に取付ける。



結線図

コントロールスイッチ (PT-01STD2)



※太線および破線部分は有資格者である電気工事士にて施工してください。

- ロスナイとコントロールスイッチ間および複数台運転のロスナイ間の配線長合計は100m以内としてください。(誤動作するおそれがあります)

複数台運転

決められた台数(カタログ・納入仕様書等に記載)以上接続しますと、スイッチの接点容量が過負荷となり故障の原因となります。

お願い

- 結線を間違えますと、ファンが回らなかったり、風量切換スイッチが「強」でも「弱」の運転をすることがありますので間違えないように結線してください。

試運転

結線終了後、電源を入れる前に必ず結線が間違っていないか再度確認し、試運転を行う。

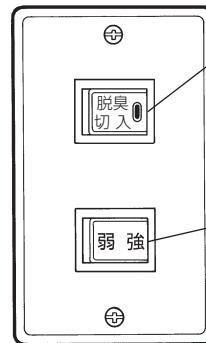
必ず元電源を「切」の状態下次の確認をする

項目	手順
① コントロールスイッチ	電源スイッチを「入」にし、風量切換スイッチを「弱」にする
② 抵抗の測定(ロスナイ本体)	ロスナイの速結端子①-②、①-③にテスターを当て、抵抗を測定する。ほぼ0Ωが出ると誤結線です。結線図通りに結線をしなおす。

元電源を入れ次の確認をする

電源スイッチを「入」にし、風量切換スイッチを「強・弱」切り換えたとき単独脱臭ユニットの給・排気の風が強・弱に切り換わるか確認する。

使いかた



電源スイッチ(ランプ付)

運転開始・停止を行う。
右側を押すと「入」になり、ランプ点灯
左側を押すと「切」になり、ランプ消灯

風量切換スイッチ

風量の「強」・「弱」を切り換える。
右側を押すと「強」
左側を押すと「弱」

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。